

そよ風通信

2025年
9月号
No.341



(猛暑の中 稲刈りが始まりました)

「実りの秋」

(君田フォトクラブ： 梶原 亨 撮影)

＜人口の動き＞ 君田町人口：1,237人（男性：597人・女性：640人） 世帯数：574世帯【8月31日現在】

編集・発行/君田自治区連合会 〒728-0401 三次市君田町東入君 644-8
Tel(0824)53-2759 Fax(0824)53-2779 E-mail:kimita-b@m-city.jp

三次市生活習慣病予防教室(北部会場)

ヘルスアップ教室のお知らせ



「健康づくりに取り組みたいけど、何から始めたら良いのか分からない」ということはありませんか？
教室では「健康に過ごすためのコツ」をお伝えしています。
全3回の教室ですが、気になる回だけの参加も可能です。ぜひお気軽にご参加ください。

	日程	内容
第1回	10月21日(火) ※第1回は13:00~受付	生活を振り返ってみよう 体組成測定・運動実技
第2回	11月 4日(火)	お口の健康と食事について 骨密度測定
第3回	11月 18日(火)	運動実技
フォロー講座	令和8年1月頃	

時 間:13:30~15:00(受付 13:15~)

【申込〆切】10月14日(火)

会 場:布野生涯学習センター 大ホール(布野町上布野 1196-1)

対 象:おおむね40歳以上の布野町・君田町・作木町の方

参加費:200円(初回参加時のみ)

持ち物:筆記用具・飲み物・タオル・健診結果(お持ちの方)

お問い合わせ・お申し込みは君田支所(電話 53-2111)までご連絡ください。

定員
15名

令和7年国勢調査にご協力をお願いします

国勢調査は、5年に1度、10月1日を調査期日として実施される、日本国内に住むすべての人と世帯を対象とした最も重要かつ大規模な統計調査です。

調査員が9月下旬頃、各世帯を訪問し調査書類を配布します。回答方法は、「スマホにも対応したインターネット回答」「郵送回答」「調査員に提出」のいずれかを選択することができます。

皆様のご協力をお願いします。

問合先:君田支所 53-2111



こんにちは！君田診療所です！



9月というのに残暑が続き、稲刈りなど暑いなかでの作業になりますね。

まだまだ、熱中症には気をつけてください。

10月から65歳以上の方のインフルエンザワクチン、新型コロナワクチンの接種も始まります。

9月22日(月)から受付を開始しますので、電話又は窓口で予約をしてください。

君田診療所 53-2020

<診療時間>

【月・火・金】

9:00~12:00

13:30~16:30

【木】

9:00~12:00

午後は往診に回ります。

君田小学校5・6年生 地域の防災活動を学習

8月21日、君田小学校5・6年生9名は、地元防災士の今田さん、穴戸さん、そして甲奴防災士応援隊の皆さんから、校外活動の一つ、防災授業を受けました。

君田支所に保存してある備蓄品や避難所用具を見学した後、VRの3D映像で、恐怖と不安を感じるほどリアルな避難体験や、基幹避難所である君田生涯学習センターの避難所用具の一つ、段ボールベットを皆で協力し組み立てました。ロープワークでは、高い場所から足を掛けながら降りる事ができる”こぶ結び”



市役所は生活に必要なものを準備しているとのこと



段ボールベットは、けっこう寝心地がよさそうです



色々可能性があるロープ結びに夢中



思わず悲鳴が出てしまうほどリアルな避難体験



レトルトカレーをかけ美味しく頂きました

や、きつく結んでも簡単にほどけ医療現場でも役立つ”本むすび”など、用途に合わせたロープの結び方を数々教わりました。そして予期せぬ災害時にこそ役立つ、電気がなくても水があれば米が炊ける、ビニール炊飯を、子どもたちは楽しみながらも、しっかり会得しました。



ゴミ袋から、こんな可愛いレインコートができました



朝ごはんの大切さを 夢中で取るカルタの言葉の中から自然に学びました

8月1日、君田の食推さんは「子ども食育活動」の一環とし、君田放課後子ども教室の子ども達に、朝ごはんをバランス良く食べる大切さを、楽しい紙芝居やカルタなど使い指導しました。また、たまご塩こんぶごはん・ソーセージともやしのケチャップ炒めなど、自分達で作れる朝ごはんを共に調理し、子ども達は、やればできる達成感を感じたようです。(食推：食生活改善推進員)



食推さんから 包丁のもち方、棒での叩き方等々 教わりました

食推さんと子ども達が『自分で作る朝ごはん』に挑戦

平和集会

7月10日（木）に、全校で平和集会を行いました。
「8月6日のこと」「いのりの石」の読み聞かせにじつと耳を傾け、真剣に聞き入っている児童たちでした。感じたことを交流したり平和な世界をつくるために自分たちにできることを考えたりしました。折り鶴を折り、小中合同慰霊祭へ出席する執行部へ「平和への願い」を託しました。

被爆80年、戦争の悲惨さや平和の尊さへの意識が薄れてしまわないよう、これからも私たちは、考え続けていきたいです。



【君田小学校】



三次市中学生意見発表大会

8月18日（月）、みよしまちづくりセンターで開催された令和7年度三次市内中学生意見発表大会に、2年生の田邊暖さんが出場しました。

田邊さんは、苦手だと感じたり面倒だと思ったりする気持ちにうちかって、勉強と部活動との両立を目指して取り組んでいることを発表しました。

当日は、練習の成果を生かして多くの聴衆を前に堂々と発表しました。



三次中学校との交流授業始まる

学校再編に伴う三次中学校との第2学年交流授業が、9月1日（月）から始まります。第1回は、保健体育の授業でバレーボールを行う予定です。

詳しくは、次号でお知らせします。



【石原区】多くの懐かしい顔ぶれにおしゃべりに花がさきました。

町内各地で賑やかに夏祭り開催
この夏も、君田町内各地区で、昔からの納涼祭や盆踊りが開催されました。お盆休みで里帰りされた方々の、沢山の笑顔がありました。



【東入君区】新たな住人 3家族の紹介がありました。



【西入君区】昔ながらの盆踊りを若い世代が引き継いでいきます。



【茂田区】メダカすくいも楽しみました。



【檀田区】祭りらしい軽快なリズムが会場中に鳴り響きました。

君田図書館だより

2025年9月号

開館時間：9時30分～18時 12～13時閉館

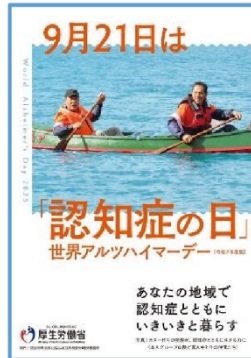
休館日：毎週月曜日/年末・年始

三次市君田町東入君644-8

ホームページ：https://tosho.city.miyoshi.hiroshima.jp Tel/Fax：(0824)53-7050



9月は、認知症月間 です



9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。
三次市でも「認知症啓発月間」として、
ポスターやリーフレットを作成し、各所で認知症カフェ
が開催され、認知症への理解を呼びかけるなどの活動が
行われています。
市内図書館でも認知症に関する図書の展示・貸出・
資料配布等を行っています。



新しく入った本



	書名	著者名	分類
一般書	いまこそ知りたい刀伊の入寇		210.3イ
	山陰の神楽写真集		386.8サ
	89歳、現役医師が実践!ときめいて大往生	帯津 良一	493.オ
	コーヒーの授業	UCCコーヒーアカデミー/監修	619.8コ
	はじめての和紙ちぎり絵入門	田中 悠子/著	726.9タ
	パパパイアから人生	夏井 いつき	911ナ
	クロエとオオエ	有川 ひろ	913.6ア
	その本はまだリサイクルされていない	坂本 葵	913.6サ
児童書	扇谷家の不思議な家じまい	実石 沙枝子	913.6ジ
	ちょうちょむすびのムスビーナさん	あさの ますみ/文, 高畠 那生/絵	Eタ
	りょうこう	麻生 知子	Eア
	小学4年生から始めるおこづかい・お金の話	柴山 賢二	330シ
	にっぽんのクマ		489.5ニ
	おいらプカプカ、ラッタッタ島に帰ろかな	岩佐 めぐみ	913.6イ
	あおのいえ	いとう みく	913.6イ
	地下室の日曜日	村上 しいこ	913.6ム

図書館カレンダー



9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ばんびのお話し広場



日時：9月27日(土)

場所：君田生涯学習センター

(詳細は、ばんびのお話し広場の
Instagramに掲載)



○ お話し会 休館日 9月9日・10日は蔵書点検のため休館

平和学習

「君田保育所」



君田保育所では毎年、年長児を中心に千羽鶴を折っています。鶴を折る前には『平和』についてのいろいろな絵本を読んでもらったり、分かり易いお話で広島の実情も伝えていきます。



8月1日、子ども達が心を込めて折った千羽鶴を、遺族会の方にお渡ししました。「どんな気持ちで鶴を折ったの？」と聞くと、「子ども達が笑って暮らせるようにって気持ちで折ったよ」「戦争はいやじゃけえ」「友だちと仲良くするんよ」「けんかしても、仲直りするんよね」と、子ども達が答えました。鶴を受け取りに来てくださった遺族会の方は、そんな子ども達の様子を優しい眼差しで見てくださり、「子どもの声を聞くだけで嬉しい気持ちになるよ。こんなにたくさん鶴を折ってくれてありがとう！元気に大きくなってくださいね。」と涙を流して喜んで受け取ってくださいました。



日々の生活の中で、「自分のことも友だちのことも大好きな気持ち」を持てるよう、一人ひとりを大切にしながら愛情をたっぷり感じられる温かい保育を進めていきます。ます。「自分も友だちも大切な存在なんだ」という気持ち

が「平和な世界」にも繋がっていると考えています。世界中の子ども達に笑顔が届きますように！！



全町民で盛り上げる、年に一度のお祭りです。皆さま、お店・出品など、ご参加を宜しくお願いします。

君田らしい、あったかいお祭りを目指し、8月22日、あったかむらフェスティバル実行委員会（君田自治区連合会主催）が、第1回実行委員会を開催しました。

あったかむらフェスティバル 2025

日時：10月26日（日）
午前10時～午後3時30分

場所：大柳文化公園

君田かかしまつり

期間：10月26日（日）
～11月7日（金）

場所：東入君地区
県道三次高野線沿い

「あったかむらフェスティバル・かかしまつり」
いよいよ準備開始です！



香典返しとして

藤兼区 二本森 信二 様
(故 順子 様)

藤兼地区社会福祉協議会

左記の方より金一封を頂きました。
ご厚志に大変感謝いたします。共に
お知らせ致します。

まじろ